【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成29年5月25日(2017.5.25)

【公開番号】特開2015-200683(P2015-200683A)
【公開日】平成27年11月12日(2015.11.12)
【年通号数】公開・登録公報2015-070
【出願番号】特願2014-77455(P2014-77455)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｇ　15/16　(2006.01)
Ｇ０３Ｇ　15/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｇ　15/16
Ｇ０３Ｇ　15/00　５５０

【手続補正書】
【提出日】平成29年4月3日(2017.4.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
記録材の斜行を補正するためのレジストユニットと、
像担持体とニップ部を形成し前記斜行が補正された記録材にトナー像を転写する転写部を含む転写ユニットと、
画像形成装置の装置本体に開閉可能に設けられた開閉扉と、を備えた画像形成装置であって、
前記レジストユニットを位置決めするための第１の位置決め部と前記転写ユニットを位置決めするための第２の位置決め部とを備えた位置決め部材を有し、
前記位置決め部材は、前記開閉扉を開いた際に、前記開閉扉側から前記レジストユニット、前記転写ユニットを挿抜するための案内部を備えていることを特徴とする画像形成装置。
【請求項２】
前記像担持体に形成された画像を補正するために前記像担持体に形成された画像を読み取る検知ユニットを備え、
前記位置決め部材は、さらに、前記検知ユニットを位置決めするための第３の位置決め部と、前記開閉扉側から前記検知ユニットを挿抜するための案内部を備えていることを特徴とする請求項１に記載の画像形成装置。
【請求項３】
前記検知ユニットは、前記レジストユニットと前記転写ユニットの間に設けられ、前記第３の位置決め部と当接する第１の当接部と、前記第１の当接部とは直交する方向にて前記転写ユニットと当接する第２の当接部を有することを特徴とする請求項２に記載の画像形成装置。
【請求項４】
前記レジストユニットは前記位置決め部材への位置決め部を備えたガイド部材を有し、
前記レジストユニットは、前記ガイド部材に設けられたレジスト内ローラと、前記開閉扉に設けられ前記レジスト内ローラに対向してニップ部を形成するレジスト外ローラと、を有し、

前記レジスト外ローラは、前記開閉扉を閉じた際に、前記ガイド部材あるいは前記位置決め部材に位置決めされるとともに、前記開閉扉を開いた際に、前記開閉扉とともに移動され、前記レジスト内ローラから離間することを特徴とする請求項１から請求項３のいずれか１項に記載の画像形成装置。
【請求項５】
前記レジスト外ローラは駆動回転するゴムローラであり、前記レジスト内ローラは前記レジスト外ローラに従動して回転する樹脂ローラであり、
前記位置決め部材は、前記レジスト外ローラの位置決め部を備えていることを特徴とする請求項４に記載の画像形成装置。
【請求項６】
前記転写ユニットは前記位置決め部材への位置決め部を備えた転写フレームを有し、
前記転写ユニットは、前記像担持体を張架する張架部材と、前記開閉扉に設けられ前記像担持体を介して前記張架部材と対向してニップ部を形成する転写部材と、を有し、
前記転写部材は、前記開閉扉を閉じた際に、前記転写フレームあるいは前記位置決め部材に位置決めされるとともに、前記開閉扉を開いた際に、前記開閉扉とともに移動され、前記像担持体から離間することを特徴とする請求項１から請求項５のいずれか１項に記載の画像形成装置。
【請求項７】
斜行が補正された状態で記録材を搬送するレジストユニットと、
前記レジストユニットによって搬送される記録材に転写されるトナー像を担持する像担持体を含む転写ユニットと、
画像形成装置の本体フレームと、
記録材の搬送方向と直交する記録材の幅方向における前記レジストユニットの一方側を位置決めし且つ前記幅方向における前記転写ユニットの前記一方側を位置決めする、前記本体フレームの前記一方側に設けられた第１位置決め部材と、
前記幅方向における前記レジストユニットの他方側を位置決めし且つ前記幅方向における前記転写ユニットの前記他方側を位置決めする、前記本体フレームの前記他方側に設けられた第２位置決め部材と、
を有することを特徴とする画像形成装置。
【請求項８】
前記第１位置決め部材と前記第２位置決め部材のそれぞれは、装置本体に挿抜される前記レジストユニットを案内し、
前記第１位置決め部材と前記第２位置決め部材のそれぞれは、前記装置本体に対して挿抜される前記転写ユニットを案内することを特徴とする請求項７に記載の画像形成装置。
【請求項９】
前記像担持体に形成された画像を補正するために前記像担持体に形成された画像を読み取る検知ユニットを有し、
前記第１、第２位置決め部材のそれぞれは、前記検知ユニットを位置決めすることを特徴とする請求項７または請求項８に記載の画像形成装置。
【請求項１０】
前記第１、第２位置決め部材のそれぞれは、前記装置本体に対して挿抜される前記検知ユニットを案内する請求項９に記載の画像形成装置。
【請求項１１】
前記第１位置決め部材と前記第２位置決め部材のそれぞれは一体成型された部品であることを特徴とする請求項７から請求項１０のいずれか１項に記載の画像形成装置。
【請求項１２】
前記第１位置決め部材は前記フレームの第１側に、前記第２位置決め部材は前記フレームの第２側に対向して一対、配置されることを特徴とする請求項７から請求項１１のいずれか１項に記載の画像形成装置。